

新製品発売のお知らせ

動物用医薬品

サーチフェクト®

CERTIFECT®

犬専用 S (10kg未満)
3本入 (1.07mL×3)
3 1.07 mL

- 素早く駆除
- 寄生を予防
- 除・寄生予防

動物用医薬品

サーチフェクト®

CERTIFECT®

犬専用 M (10kg~20kg未満)
3本入 (2.14mL×3)
3 2.14 mL

- マダニを素早く駆除
- マダニの寄生を予防
- ノミの駆除・寄生予防

動物用医薬品

サーチフェクト®

CERTIFECT®

犬専用 L (20kg~40kg未満)
3本入 (4.28mL×3)
3 4.28 mL

- マダニを素早く駆除
- マダニの寄生を予防
- ノミの駆除・寄生予防

製造番号 (Batch):
使用の期限 (Exp.):

④サーチフェクトはメリアルの所有登録商標

さらなる
マダニ対策へ。

CERTIFECT®
サーチフェクト®

7月
発売予定



劇 サーチフェクト®

サーチフェクトは、フィプロニルと(S)-メトプレンを含有するフロントラインプラス ドッグにアミトラズを新たに配合した新しい犬専用のノミ・マダニ駆除剤です。特にマダニの寄生に関してはフィプロニルとアミトラズの相乗効果で、素早くマダニを駆除することでマダニの寄生予防、*Babesia canis*によるバベシア症及び*Borrelia burgdorferi*によるライム病の感染機会を低減させる効果を実現します。

【成分及び分量】

フィプロニル/(S)-メトプレン溶液1mL中

フィプロニル……………100.0mg
(S)-メトプレン……………90.0mg

アミトラズ溶液1mL中

アミトラズ……………200.0mg

【効能又は効果】

犬：ノミ及びマダニの駆除及び寄生予防、並びにそれに伴う*Babesia canis*によるバベシア症及び*Borrelia burgdorferi*によるライム病の感染機会の低減

【用法及び用量】

犬の背側頭蓋基部及び肩甲骨間の被毛を分け、次のピペット全量を皮膚上の2部位に半量ずつ直接滴下する。

体 重	容量規格
10kg未満	0.67mL／0.40mL入りピペット
10～20kg未満	1.34mL／0.80mL入りピペット
20～40kg未満	2.68mL／1.60mL入りピペット

【使用上の注意】

【一般的注意】

- (1) 本剤は獣医師に投与方法の指導を受けてから使用すること。
- (2) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (3) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- (4) 犬以外の動物には使用しないこと。ウサギにおいて重篤な副作用が認められることがあるので、特にウサギには使用しないこと。

【使用者に対する注意】

- (1) 内容液を直接手で触らないこと。
- (2) 喫煙や飲食をしながら投与しないこと。
- (3) 本剤投与後、完全に乾くまで（通常4時間程度）は投与部位に直接触れないこと。また、投与したことを知らない人も触れないように注意すること。特に、小児がいる多頭飼いの家庭で複数の犬に同時に本剤を投与する場合は、投与した犬と小児との接触を避けること。
- (4) 本剤は、投与後の犬と小児との接触を避けるよう大人が注意を払える時間帯に投与すること。特に、3歳以下の幼児が投与後の犬に触れた場合、その手を口を持っていく可能性があり、体重あたりの薬剤暴露量も大人より大きくなるので、3歳以下の幼児がいる家庭で本剤を使用する場合は、投与部位が完全に乾くまで投与した犬と幼児との接触を完全に避けること。また、その後も幼児が投与した犬に触れた場合は、必ず石けんで手をよく洗うこと。
- (5) 内容液が皮膚に付着した場合は、まれに一過性の皮膚反応が起こることがあるので、使用後は石けんで、手をよく洗うこと。
- (6) もし、誤って目に入った場合は直ちに流水中で洗い流すこと。刺激が続くような場合は、眼科医の診察を受けること。
- (7) 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

- (8) アミトラズはモノアミン酸化酵素阻害剤（MAOI）であるので、MAOIを含有する薬剤の投与を受けている人が本剤を取り扱う場合には特に注意すること。
- (9) 化学物質過敏症の人は本剤との接触を避けること。

【犬に対する注意】

1 制限事項

- (1) 本剤は8週齢未満の子犬には投与しないこと。
- (2) 衰弱あるいは高齢の犬には、慎重に投与すること。
- (3) 本剤使用後1日間は、水浴あるいはシャンプーを控えることが望ましい。

2 副作用

- (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (2) 本剤の投与後、一過性の元気消失、血糖値の上昇等がみられることがある。
- (3) もし、動物が舐めた場合、一過性の流涎が観察されることがある。そのため、滴下部位を他の動物が舐めないように注意すること。
- (4) まれに、他の外用殺虫剤と同様に本剤の使用後、個体差による一過性の過敏症（投与部位の刺激によるそう痒、発赤、脱毛）が起こることがある。もし、症状が持続または悪化する場合は、直ちに獣医師に相談すること。

3 適用上の注意

- (1) 本剤は外用以外に使用しないこと。
- (2) 本剤はノミに対し7週間、マダニに対し6週間新規の寄生を防御することが確認されている。またノミの全ての発育ステージ（卵、幼虫、蛹）を6週間阻害することが確認されている。継続投与が必要な場合は、これらの寄生虫を防御する期間を考慮して行うこと。

【取扱い上の注意】

使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しいところに保管すること。

【その他の注意】

- (1) 本剤は、*Babesia gibsoni*によるバベシア症の感染機会の低減効果は確認されていない。
- (2) アミトラズは哺乳動物の中枢神経系においてキシラジンやメドミジン等の標的部位として知られる α_2 アドレナリン受容体を活性化作用がある。 α_2 アドレナリン受容体の活性化作用はヨヒンビンやアチパメゾールによって拮抗される。
- (3) 本剤を2週間隔で3カ月間成犬に投与した安全性試験において、投与後に一過性の被毛のべつつきが認められた。
- (4) 本剤の投与後に毎週シャンプーを実施した試験において、3週間までマダニに対する有効性が認められた。
- (5) アミトラズを含有する薬剤を動物が舐めた場合、一過性の忌避行動、流涎、活動低下、低体温が認められることがあるという報告がある。

©サーチフェクトはメリアルの所有登録商標

販売元  日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

製造販売業者  メリアル・ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿3-20-2

提携  メリアル

www.merial.co.jp

